

西市長が高校生へ「まちづくり」について講義

「まちづくりの方向性」「若者への期待」をテーマに「新しいまちづくり」を語る

特定非営利活動法人あおもり若者プロジェクト クリエイト（青森県青森市・理事長 久保田圭祐）は、来る2月23日（金・祝）に西秀記青森市長を迎えて第90回記念クリエイトまち塾を開講します。

「クリエイトまち塾」は、地域づくりの実践者の指導のもと、高校生が一体となりまちづくり活動に挑む通年型まちづくりプログラムです。今回は、「市民力+民間力でみんなで未来を育てるまちに」を演題に開講し、まちづくりの方向性や若者への期待などをテーマに、西市長と高校生・大学生がふるさとの未来についてインタラクティブ（双方向）な講義を展開します。



2023

第90回記念クリエイトまち塾コアプログラム

- 日 時 2024年2月23日（金・祝） 14:00～15:30
■会 場 ねぶたの家 ワ・ラッセ 1階「交流学习室2」

■第90回記念クリエイトまち塾のポイント

- ・ 「クリエイトまち塾」は、地域づくり活動に社会教育を付加させる取組。まちづくり等に関心のある市内外の高校生7校18名が参加し、2023年10月から約半年にわたり、青森市のまちづくりに関する学びに取り組んでいる。
- ・ 今回は西秀記青森市長を迎え、まちづくりの方向性や若者への期待などをテーマに、青森市のまちづくりについて講義を行う。

■クリエイトまち塾について

「クリエイトまち塾」は、あおもり若者プロジェクト クリエイトが実施している、高校生を対象とした まちづくりを通じた社会教育プログラムです。まちづくり活動に教育的価値も創造することを目的に、2014年度に開始した取組です。

「商店街が学校になる」とのコンセプトのもと、商店街関係者や地元大学生の指導のもと、青森市内外18名の高校生がまちづくり活動にチャレンジしています。10年間の活動で延べ160名を超える高校生が参加し、店主の指導のもと様々な取り組みを展開してきました。

学習指導要領改訂において「生きる力」がテーマになるなど、子供に求められる能力は広範化しています。地域資源の集積地でもある「商店街」において高校生が、「主体的にまちづくりに取り組む」活動をフレームに、「生きる力」につながる思考力・判断力・表現力を高め、ふるさとへの愛着を深めた個性豊かな人材を育成することを目指しています。

なお、当日の講義に参加する高校生は、2023年10月から、青森市中心市街地でのまちづくり活動に取り組んでおり、3月に青森市のまちづくりに関する企画提案（アクションプラン）を発表する予定です。

■第90回記念クリエイトまち塾

1. 日程

2024年2月23日（金・祝）14:00～15:30

2. 会場

ねぶたの家 ワ・ラッセ 1階「交流学習室2」

3. 参加者

参加高校生（18名程度）、大学生・若手社会人（8名程度）

4. 講義テーマ及び講師

「市民力+民間力でみんなで未来を育てるまちに」

青森市長 西 秀記

5. 講義内容

「みんなで未来を育てるまち」の実現に向け、市長就任から現在までの取組及び令和6年度当初予算（案）に係る主な取組を説明しながら、まちづくりの方向性や若者への期待等について講義するもの

■取材について

- ・ 取材にお越しいただける報道機関の皆さまは会場に直接お越しください（事前申込不要）。
- ・ 囲み取材は講義終了後に行います。

■クリエイトについて

あおもり若者プロジェクト クリエイトは、若者による地域活性化活動を通じ、地域や人材の発展に貢献することを目的にしたNPO法人です。

2009年に創立され、「高校生がつくる東北新幹線開業前夜祭」（2010年度）や「あおもり高校生カフェ事業」（2013年度～）、「高校生最強カレー王選手権大会」（2013年度）など若者らしい柔軟な発想を活かす取り組みを行ってきました。2014年4月にスタートした、まちづくりを通じた社会教育プログラム「クリエイトまち塾」（2014年度～）は、住友生命主催「Young Japan Action」全国大賞（2015年度）、あしたの日本を創る協会主催「あしたのまち・くらしづくり活動賞」主催者賞（2016年度）、東北電力「東北・新潟の活性化応援プログラム」最優秀賞（2023年度）など高い評価を得ています。

法人としても、内閣府主催「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」内閣府特命担当大臣表彰（2016年度）、パナソニック教育財団主催「子どもたちの“こころを育む活動”表彰」奨励賞（2017年度）を受賞するなど、まちづくり・教育の両面から高い評価を得ています。

このプレスリリースは、青森県政記者会と青森市政記者会に送信しています。